

【授業科目】在宅看護学演習Ⅱ(研究方法)

Advanced Seminar of Home Health Nursing II

担当教員		開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	オフィスアワー
多次 淳一郎		1年次 後期	選択	2	60	演習	巻末掲載
授業概要 (内容と進め方)及び 課題に対する フィードバック 方法	<p>学生自ら関心のある看護の各領域において、自らの研究課題について理論的・実践的な視点から探究する。また、学生は文献学習や実践を通して個人・家族・集団のいずれかを対象とした、在宅看護及び関連看護・医療・福祉領域における課題へのアプローチの方法について検討し、研究テーマおよび研究方法について探求する。</p> <p>課題に対するフィードバック方法/討議、プレゼンテーションを通してピアおよび教員からコメントを行う。</p>						
授業の 位置づけ	本大学院のディプロマ・ポリシー①、③、④の達成に寄与している。						
到達目標 (履修者が 到達すべき 目標)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 関心領域における自らの研究課題について理論的・実践的な視点から探究することができる。</li> <li>2. 在宅看護領域における履修者の関心・問題意識を精錬し、課題へのアプローチ方法を考察できる。</li> <li>3. 研究テーマ、問題へのアプローチ方法・研究方法を具体的に表現することができる。</li> </ol>						
時間外学習 に必要な 内容・時間	<p>第1回～第30回事前学習：配布資料と授業で紹介する文献は、時間外にも読み授業での学びを深める。関連する文献を自分でも検索し、授業の学びと合わせてプレゼンテーションの資料作成にいかす。(各60分)</p> <p>※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間(2単位15回科目の場合：予習+復習4時間/1回)(1単位15回科目の場合：予習+復習1時間/1回)(1単位8回科目の場合：予習+復習4時間/1回)を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。</p>						
授業計画	<p>第1回 コースオリエンテーション</p> <p>第1～10回 リサーチクエストをたてる・課題の吟味</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みずからの関心・問題意識に基づき、研究課題に関する文献レビュー、概念の整理</li> <li>・理論的枠組み、評価尺度を用いた事例のアセスメント・評価の思考</li> </ul> <p>第11～24回 研究方法の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究デザイン</li> <li>・研究方法                     <ul style="list-style-type: none"> <li>質的研究法(フィールドワーク方、面接、フィールドワーク(参与観察)、グループワークの技法)</li> <li>量的研究(評価尺度、因果仮説検証、推定。調査研究、質問紙)</li> </ul> </li> <li>・倫理的課題と配慮</li> </ul> <p>第25～30回 プレゼンテーション・まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第24回までを通じて検討した過程(問題意識、リサーチクエスト、アプローチ方法)と考察を資料にまとめ、プレゼンテーションする。</li> <li>・プレゼンテーション内容について討議し、様々な研究のプロセスを考察する。</li> <li>・自身が行ったプレゼンテーションに対する意見をふまえ、ここまでの研究過程を見直し、必要な修正を行う。</li> </ul>						全て、 多次
評価方法 評価基準	<p>参加状況(20%)</p> <p>プレゼンテーション(60%)</p>						
教科書	特に指定しない		参考書等		適宜紹介する		